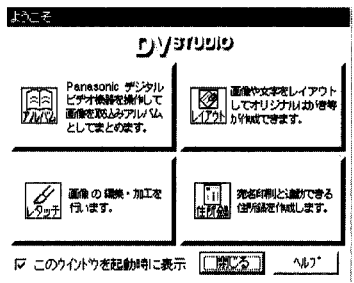
特長

このパソコン静止画キットを使うと

デジタル静止画端子を搭載しているデジカム（当社製デジタルビデオカメラ）とパソコンをつないで、デジカムで撮影した高画質の映像をパソコンにデジタル伝送することができます。

パソコン静止画キットVW-DTA2Wには、デジカム連動のソフト「DVスタジオ2」が付いています。以下の4つのソフトウェアがひとつになった統合ソフトです。



アルバム

- デジタル静止画像を取り込み、アルバムとしてまとめます。（タイトルや日付などの情報を書き込むこともできます）
- パソコン側からデジカムを制御することができます。（制御できない機能もあります）
- 取り込んだ画像を他のソフトウェアで使えるように、いろいろなフォーマットに変換ができます。

レタッチ

- 取り込んだ画像を編集・加工（トリミング、変形、特殊効果など）することができます。

レイアウト

- 画像や文字データを使って、自由にレイアウトして、オリジナルはがきなどを作ることができます。

住所録

- あて名印刷と連動できる住所録を作成することができます。

この説明書をご覧いただくうえでのお願い

- ご使用いただいている製品の名称と文中の名称が異なる場合があります。また、本書内で使用している画面の内容は、ご使用の環境などにより必ずしも一致しない場合があります。
- **パソコンの基本的な操作、用語については、説明しておりません。パソコン側の説明書などをお読みください。**

動作環境

動作環境

DV スタジオ 2 は、Microsoft® Windows® 95 日本語版（以後 Windows 95 と表記します）にインストールできます。

対象機種：	80486 以上の CPU 搭載機種（Pentium™ 以上を推奨） Microsoft® Windows® 95 日本語版が動作する DOS/V および PC-9800 シリーズパソコン（Windows® 98 動作確認済）
搭載メモリ：	16MB 以上（24MB 以上を推奨）
ハードディスク：	50MB 以上の空き容量（150MB 以上の空き容量を推奨）
ディスクドライブ：	CD-ROM ドライブ（4 倍速以上を推奨）
ディスプレイ	640 × 480 以上　256 色以上 (True Color 以上を推奨)
コネクター：	RS232C ポート D-sub 9 ピン（DOS/V の場合） 25 ピン（PC-9800 シリーズ）
その他：	マウス

(MSP ゴシックフォント、MS ゴシックフォントがシステムにインストールされていないと文字が正しく表示されません。インストールされていない場合は、Windows の説明書を参照してフォントをインストールしてください)

接　続

DOS/V パソコンをご使用の場合

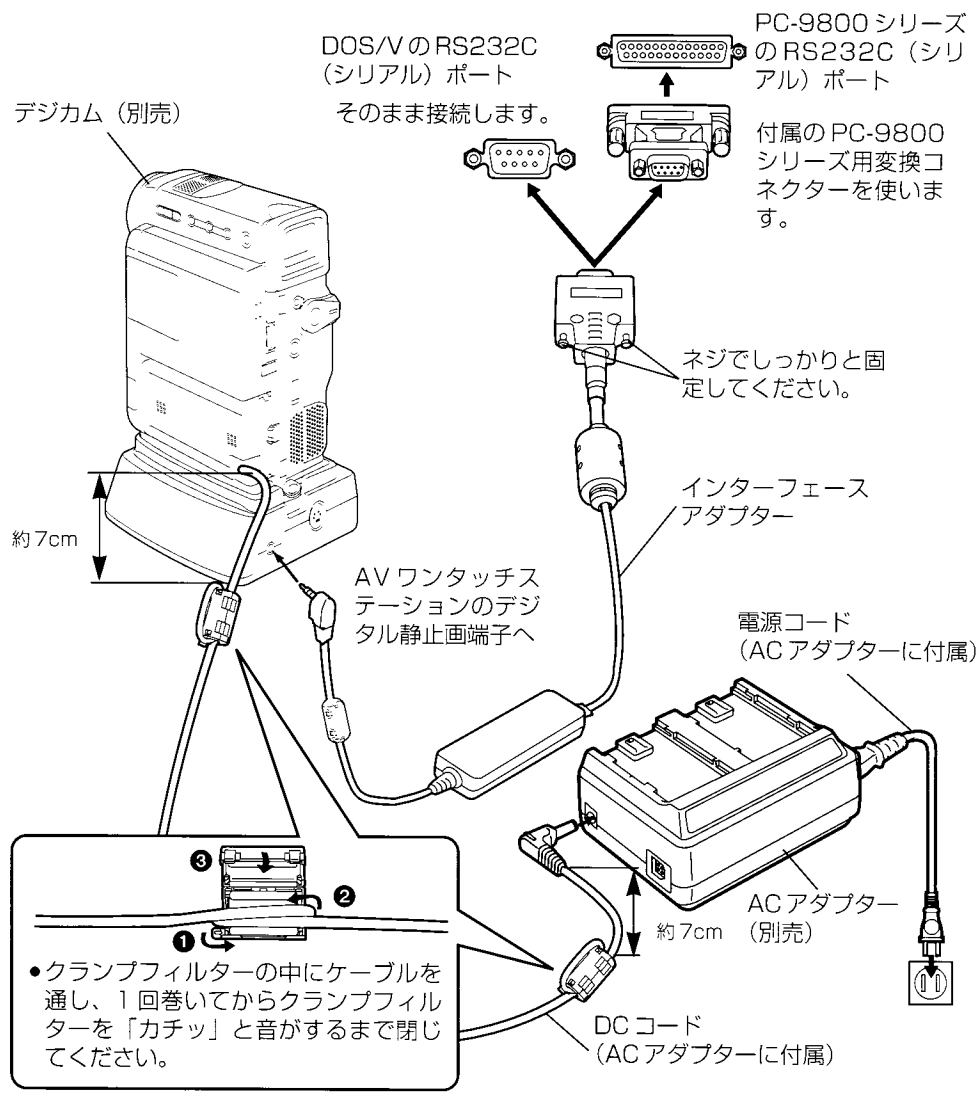
D-sub 9 ピンの RS232C 端子を持っている DOS/V パソコンの場合は、そのままインターフェースアダプターを接続することができます。

PC-9800 シリーズパソコンをご使用の場合

25 ピンの RS232C 端子のみを持っている PC-9800 シリーズパソコンの場合は、付属の変換コネクターを使って、インターフェースアダプターを接続してください。
D-sub 9 ピン端子を持っている PC-9800 シリーズパソコンの場合は、そのままインターフェースアダプターを接続できます。

- 接続する時は、パソコンおよびパソコンにつながっているすべての周辺機器、デジカムの電源を切っておいてください。
- 接続完了後にパソコンおよびデジカムの電源を入れてください。
- DV スタジオ 2 使用中にインターフェースアダプターを抜かないでください。
  ソフトウェアが正常に動かなくなる場合があります。また転送中のデータが破損するおそれがあります。

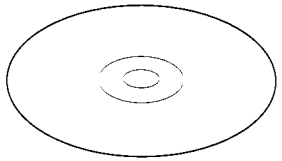
接続



- パソコン静止画キットを使用するときは、デジカムの電源として、AC アダプター（別売）を使うことをおすすめします。
- AC アダプターを使う場合は、妨害電波の発生を抑えるために、必ず DC コードに付属のクランプフィルターを付けてください。デジカム側と AC アダプター側の 2 個所に付けます。プラグの先から約 7cm の位置に付けてください。（上図参照）
- デジカムにモニターテレビなどを接続すると、再生画像を確認するのに便利です。
  また、キャプチャーボード（オーバーレイ機能付き）を搭載したビデオ入力端子のあるパソコンでは、再生画像をパソコンのモニターに表示させることもできます。

インストール

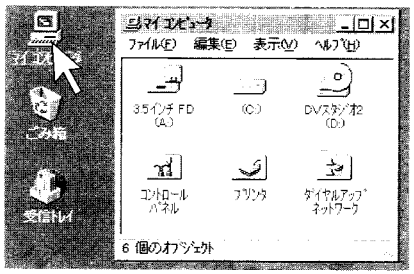
1



DV スタジオ 2 の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れる

↓

2

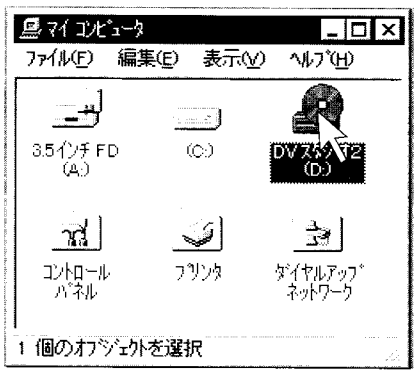


[マイコンピュータ] をダブルクリックする

[マイコンピュータ] が開きます。

↓

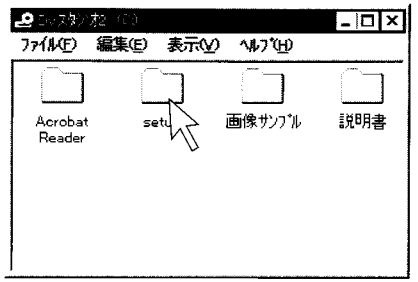
3



CD-ROM のアイコンをダブルクリックする

[DV スタジオ 2] が開きます。

4



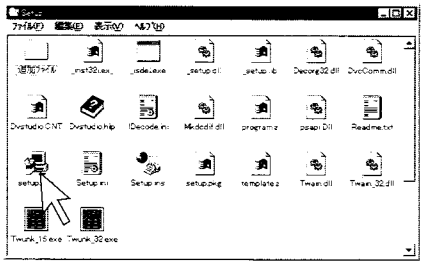
[setup] をダブルクリックする

[setup] が開きます。

[setup] アイコンが表示されます。

↓

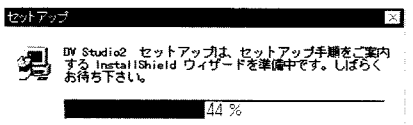
5



[setup] アイコンをダブルクリックする

DV スタジオ 2 のセットアップ（インストール）が始まります。

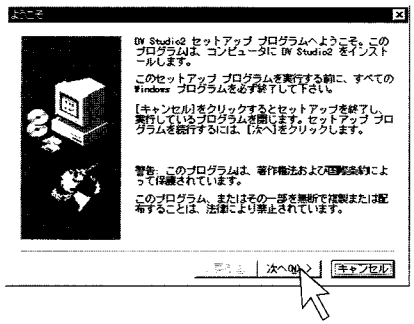
↓



インストール（つづき）

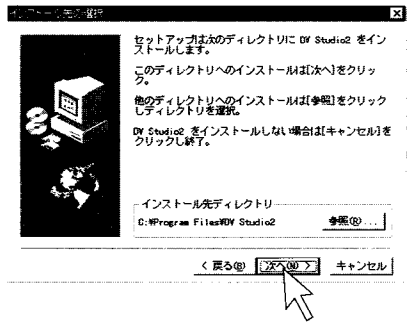
setup 画面が表示されますので、画面のメッセージをよくお読みになって、インストールを進めてください。

6



表示されている内容をよくお読みのうえ、[次へ]をクリックする

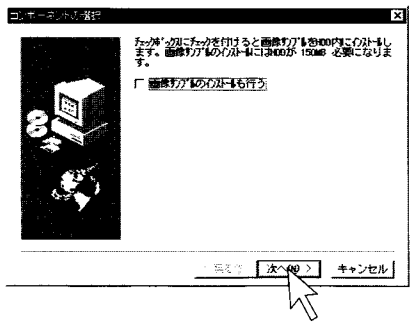
7



「DV STUDIO2」をインストールするディレクトリーを選ぶ

初期値は、「C:¥Program Files¥DV Studio2」です。
通常はこのまま、［次へ］をクリックしてください。
別のディレクトリーにインストールする場合は、［参照］ボタンをクリックして、インストールするディレクトリーを選んでください。

8



「画像サンプル」をインストールするかを決める

□部分をクリックしてチェックマークを付けると画像サンプルがインストールされます。
ハードディスクの空き容量が十分でない場合はインストールできません。ハードディスクの空き容量を増やしてからインストールし直してください。

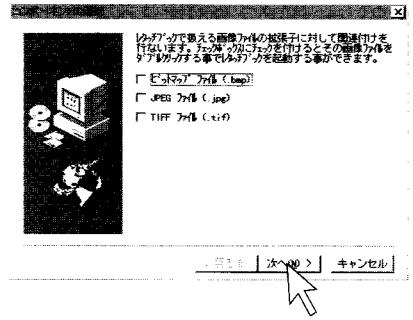
9

プログラムを実行するアイコンを登録するフォルダーを選ぶ

通常はこのまま、［次へ］をクリックしてください。
既存の任意のフォルダーに登録する場合は、表示されているリストから選んでください。

セットアップ画面が表示されます。しばらくお待ちください。

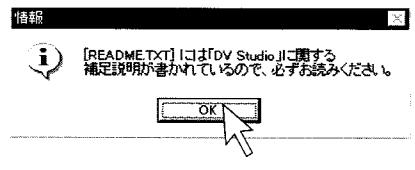
10



関連付けファイルを選ぶ

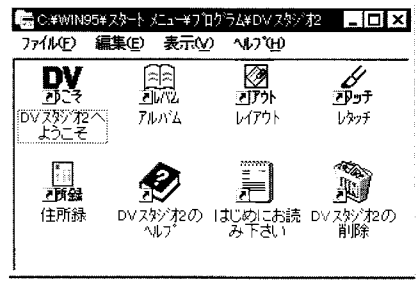
□部分をクリックしてチェックマークを付けるとファイルが関連付けされ、そのファイルをクリックしたときに、レタッチソフトが自動的に起動するようになります。
自動起動にする場合は、チェックして［次へ］をクリックしてください。

11



［OK］をクリック

「ReadMe」ファイルがメモ帳ソフトで起動します。補足説明が書かれていますので、必ずお読みください。



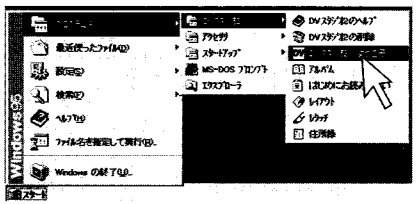
インストールが完了すると、デスクトップに［DV スタジオ 2］フォルダーの中身が表示されます。

DVスタジオ２について

DVスタジオ２の使いかたは、CD-ROM内の[説明書]で説明しています（DVスタジオ２のヘルプ画面でも同様の説明をしています）が、ここでは、簡単にDVスタジオ２を使って、デジカムの再生テープから任意の画像を取り込み、その画像を使ってはがき印刷までの手順を説明します。
(DVスタジオ２の起動から説明しています。接続、インストールがまだの場合は、まず４ページからお読みいただいて、準備を完了してください)

■ 画像を取り込んで登録する（アルバム）

1

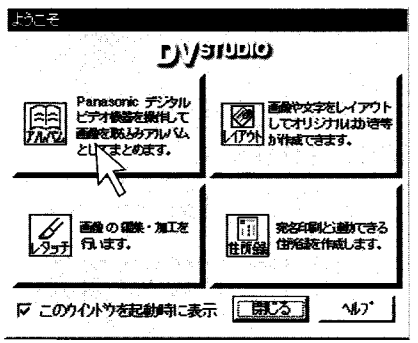


DV スタジオ２を起動する
[スタート] → [プログラム] → [DVスタジオ2] → [DVスタジオ２へようこそ] を選びます。

DV スタジオ２(DV STUDIO)が起動します。

↓

2

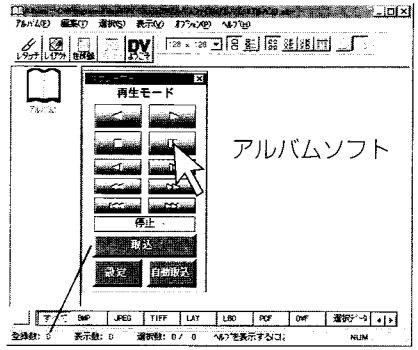


[アルバム] をクリックする
アルバムソフトとプレーヤーが起動します。

＊デジカムは、接続を完了させた後（P7）、再生ができる状態（停止モード）にしておいてください。

■ 画像を取り込んで登録する（アルバム）

3



アルバムソフト

プレーヤー

取り込みたい画像を再生または静止画再生しておく
デジカムに取り込みたい画像が記録されているテープを入れておきます。
プレーヤーのボタンを操作して、希望の画面を静止画再生します。

デジカムの静止画再生は、デジカム側のファインダーやモニターで確認してください。
プレーヤー側には再生画像は表示されません。

● **プレーヤー起動時に、「接続エラー」のメッセージが表示される場合は**
インターフェースアダプターをつないでいるパソコンのポートを確認し、その通信ポートを選んでください。また、デジカムの電源が入っているかを確認してください。(デジカムに異常がないかも確認してください。つゆつきや警告表示などが出ていると、正常に動作しません)

● **インストールは正常に完了したが、DVスタジオ２が起動しない場合は**
本説明書６ページを参照して、パソコンの動作環境を確認してください。お使いのパソコンが動作環境に適合していない場合は、起動しません。

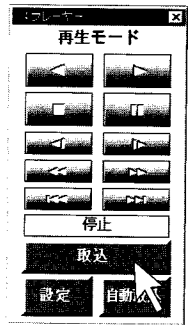
● **デジカムを直接操作する場合は**
プレーヤーを使わないで、デジカム側を直接操作して、静止画再生しておくこともできます。ただし、プレーヤー側で操作しているときは、デジカムを直接操作しないでください。誤動作する場合があります。

● **自動で画像を取り込む場合**
プレーヤーの［自動取込］ボタンを押すだけで、自動的に画像を取り込むことができます。
(詳しくはCD-ROM説明書を参照ください)

● デジカムの電源スイッチが「撮影」、「切」、「再生」のようになっているものは、「再生」にしてください。
自動では「再生」に切り換わりません。カメラからの映像を取り込む場合は、「撮影」にしておきます。また、デジタルスチルカメラ機能を持ったカメラの場合、メモリー画像を取り込むこともできます。詳しくは、CD-ROM説明書を参照ください。

■ 画像を取り込んで登録する（アルバム）（つづき）

4

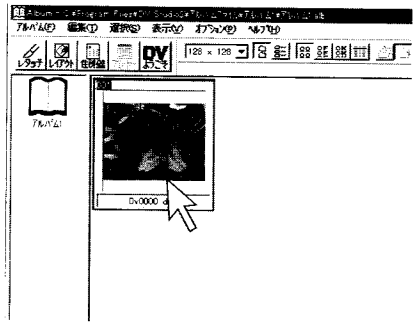


取り込みたい画像がデジカムで静止画再生されているのを確認して、[取込]を押す

画像の取り込みが始まります。完了すると、画像が表示されます。

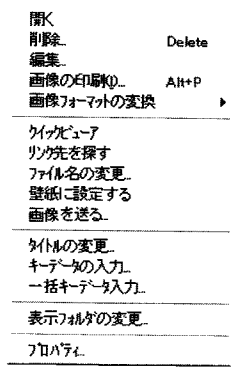
プレーヤー画面の右上端の「×」をクリックすると、プレーヤーを閉じることができます。プレーヤーを閉じても、アルバムはそのまま使えます。

↓



画像をマウスで選択（画像をクリックする）してからマウスの右ボタンをクリックします。（選択画像は、青枠で囲まれます）
画像のフォーマット変換や画像の情報の表示や入力ができます。

↓



次ページで説明している画像の編集加工（レタッチ）をする場合は、画像フォーマットを選んで、パソコンで扱えるフォーマット（ビットマップまたはTIFF）に変換する必要があります。

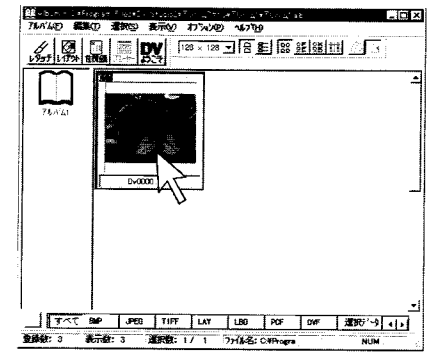
アルバム画面に取り込まれたデータをダブルクリックすると、自動的にビットマップファイルに変換されます。

（詳しくは、CD-ROM説明書を参照ください）

■ 画像を加工する（レタッチ）

■ 画像を加工する（レタッチ）

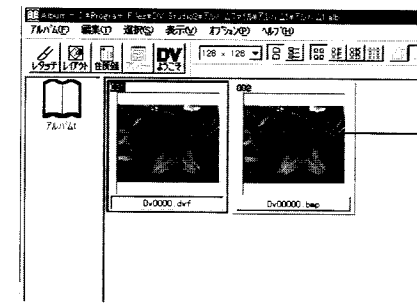
1



画像をダブルクリックする

レタッチソフトが起動します。
取り込んだデータは、dvfファイルです。
dvfファイルをダブルクリックすると、自動的にビットマップファイルに変換された画像を表示します。

↓



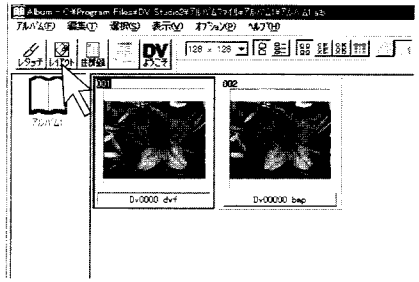
↓

レタッチソフトを使うと、
・画像のトリミング
・変形、回転
・拡大、縮小
・特殊効果
などの編集、加工ができます。
（詳しくは、CD-ROM説明書、「ヘルプ」を参照ください）

■ 画像を使ってレイアウトする（レイアウト）

■ 画像を使ってレイアウトする（レイアウト）

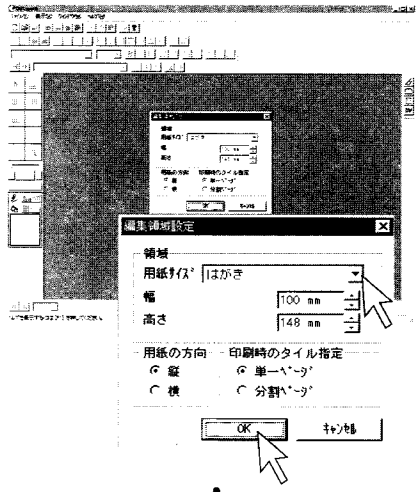
1



アルバムソフトやレタッチソフトのツールバーにある［レイアウト］をクリックする

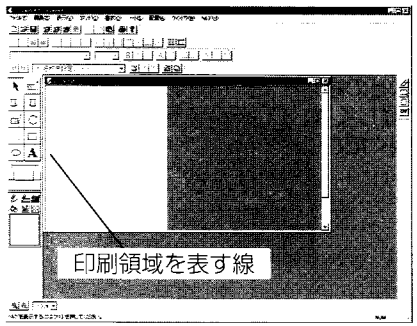
レイアウトソフトが起動します。
選んだ用紙サイズで新規ファイルが開きます。

2



レイアウトの用紙サイズを選ぶ

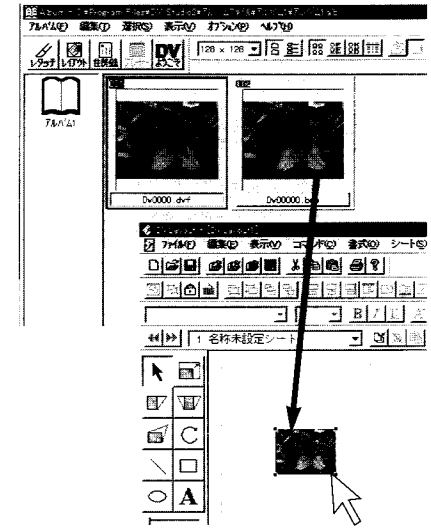
ここでは、はがきを選び［OK］をクリックします。



選んだ用紙サイズで新規ファイルが開きます。

印刷領域は、［ファイル］→［プリンタの設定］で変更します。選んだ用紙サイズと同じサイズを選んでください。
ご使用のプリンターによって設定方法が異なりますので、プリンターの説明書をお読みください。

3

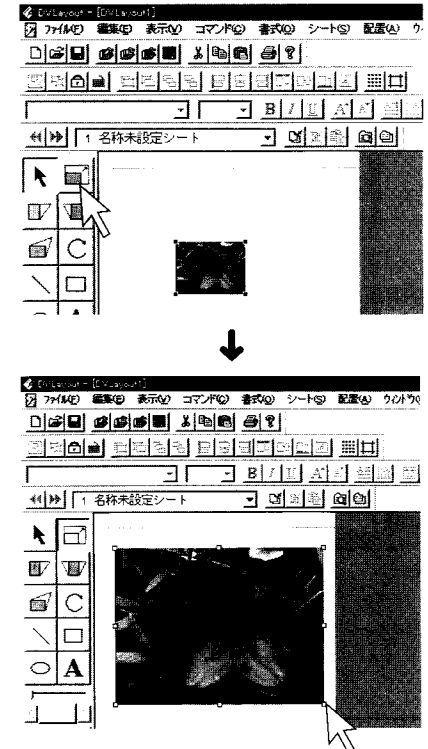


アルバムソフトに登録されている画像を、レイアウトソフトにドラッグアンドドロップする

二つのソフトをデスクトップに並べて操作すると、簡単に貼り込めます。

- dvf ファイルはドラッグアンドドロップできませんので、ビットマップや JPEG に変換しておいてください。

4



自由に配置する

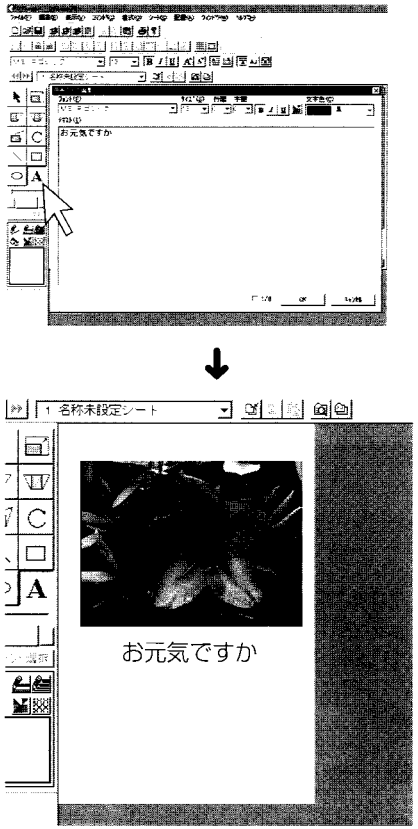
レイアウトソフトに貼り付けた画像は、自由に移動したり、拡大、縮小ができます。
ここでは、絵はがきのように画像を大きくします。

❶ 画像を選び ▣ ボタンをクリックする

❷ 画像の隅をドラッグする
画像が拡大します。
このとき、パソコンのキーボード上の Shift キーを押しながら、ドラッグすると、縦横比を維持して拡大・縮小できます。

■ 画像を使ってレイアウトする（レイアウト）（つづき）

5



文字を書く

文字を書いて、レイアウトすることができます。

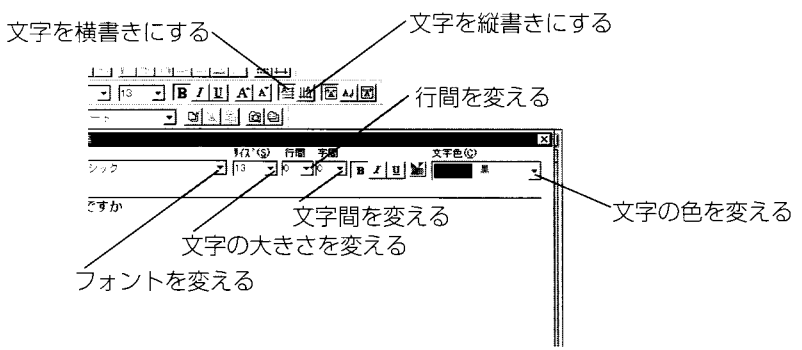
❶ [A] ボタンをクリックする

❷ レイアウト画面で文字を入力する範囲をドラッグして文字入力領域を作成する
文字入力画面が表示されます。

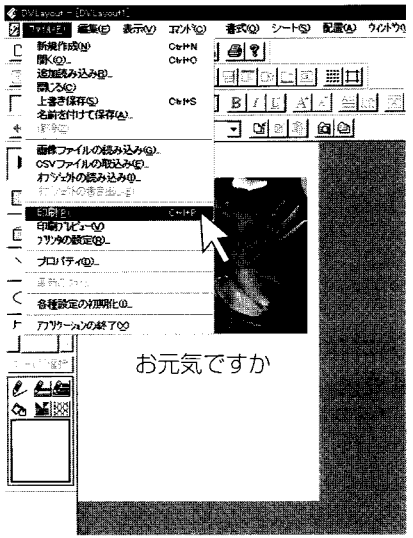
❸ 文字を入力する
文字の大きさ、色、フォント（書体）を文字単位で任意に変えることができます。

❹ 入力後［OK］をクリックする
文字入力領域に文字が表示されます。

文字の入力について（詳しくはCD-ROM説明書を参照ください）



6



印刷する

完成したレイアウトを印刷します。

❶ パソコンにプリンターが正しく接続され、設定されていることを確かめる

❷ メニューバーの［ファイル］→［印刷］を選ぶ

お元気ですか

プリンターの用紙設定など、ご使用になるプリンターによって操作が異なります。お使いのプリンターの説明書を参照して、はがきサイズでプリントしてください。

以上でデジタルビデオカメラから取り込んだ画像を使用して、絵はがきをプリントするまでの操作を簡単に説明しました。DVスタジオ２にはあて名印刷に対応した住所録も付いていますので、作成した絵はがきにあて名を印刷することもできます。

作成したアルバム、画像、レイアウトを残したい場合は、必ず保存してください。メニューバーの［ファイル］→［上書き保存］を選びます。
保存に関するメニューが表示されますので、保存先とファイル名を入力してください。

各ソフトでの詳しい説明は、CD-ROM説明書を参照してください。

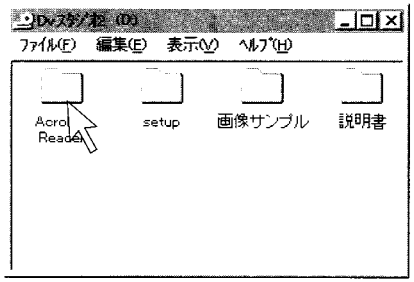
CD-ROM 説明書について

DV スタジオ 2 の使いかたは、パソコンの画面で見ることのできる CD-ROM 説明書（機能説明用の取扱説明書）に詳しく説明しています。
CD-ROM 説明書は、PDF 形式のファイルになっており、これを見るためには、Adobe Acrobat Reader3.0J を先にパソコンにインストールしておく必要があります。

■ Adobe Acrobat Reader 3.0J のインストール

すでにお使いのパソコンに Adobe Acrobat Reader3.0J がインストールされている場合は、この操作は不要です。

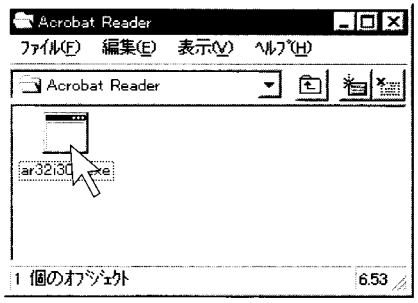
1



[Acrobat Reader] をダブルクリックする
[Acrobat Reader] が開きます。
[Ar32i30a.exe] アイコンが表示されます。

↓

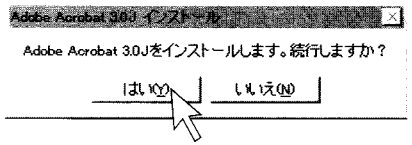
2



[ar32i30a.exe] アイコンをダブルクリックする
Acrobat Reader 3.0J のセットアップ（インストール）が始まります。

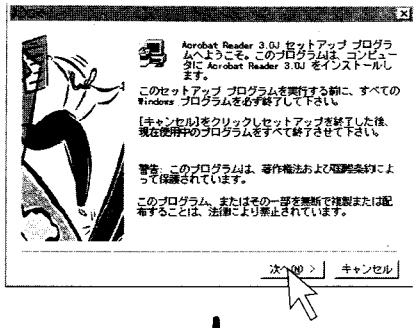
↓

3



[はい] をクリックする
Acrobat Reader 3.0J のセットアップ（インストール）が続行します。

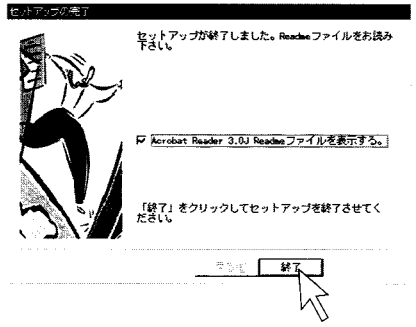
4



↓

「ようこそ」画面が表示されますので、画面のメッセージをよくお読みになって、インストールを進めてください。

5

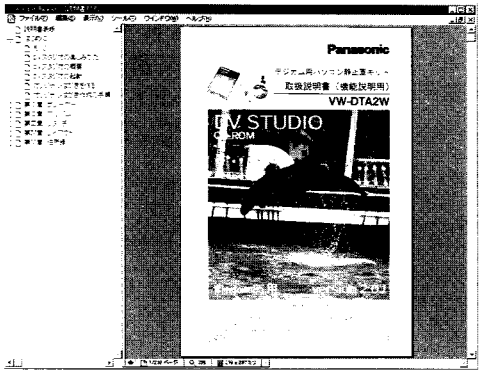


[終了] をクリック
「ReadMe」ファイルがメモ帳ソフトで起動します。補足説明が書かれていますので、よくお読みください。

インストール完了です。
CD-ROM に入っている、PDF ファイルを開くと、CD-ROM 説明書を見ることができます。

■ CD-ROM 説明書を見る

Adobe Acrobat Reader3.0J がインストールされていれば、CD-ROM 説明書ファイル（PDF ファイル）をダブルクリックするだけで CD-ROM 説明書を見ることができます。



CD-ROM 内の [説明書] をダブルクリックし、[説明書.pdf] アイコンをダブルクリックする
CD-ROM 説明書が起動します。

後は、CD-ROM 説明書をよくお読みください。

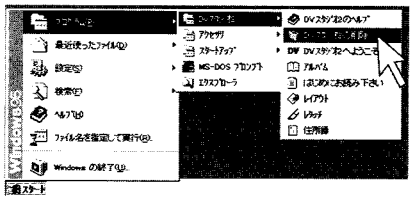
Adobe Acrobat Reader3.0J の使い方は、ツールバーの［ヘルプ］をクリックして、ヘルプ画面を参照してください。

＊「しおりとページ」表示にすると、便利です。

アンインストール

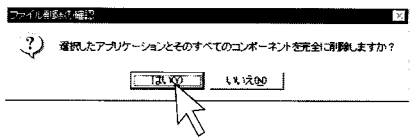
一度 Windows95 にインストールした DV スタジオ２をアンインストール（パソコンからプログラムファイルなどを削除）するには、以下の手順で行います。

1



［スタート］をクリックし［DV スタジオ 2］→［DV スタジオ２の削除］を選ぶ

2



［はい］をクリックすると DV スタジオ２が削除されます。

使用上のお願い

各ソフトの補足事項

登録可能件数

住所録：　１ファイルに付き 999 件
レタッチ：　１度にオープンできるのは約 50 ファイル
レイアウト：　１ドキュメントにつき 99 シートまで

＊ただし、各ソフトともにメモリー、ハードディスク残量の制限を受けます。

画像編集時の空きメモリ容量

レタッチソフトにより画像の編集を行う場合は、最低でも画像ファイルサイズの約３倍の空きメモリ（仮想メモリを含む）を必要とします。フォトレタッチにより画像ファイルをオープンできない場合は、スワップファイルの最大値を大きくするか、スワップファイルが存在するドライブの空き容量を大きくしてから、再度読み込みを行ってください。

レタッチソフトで編集できる画像のフォーマット

- 24 ビットの無圧縮ビットマップファイル
- JPEG ファイル
- TIFF 無圧縮ファイル
- PCF ファイル
（レタッチソフト専用ファイル）

アルバムソフトに登録できる画像のフォーマット

- 1、4、8、15、16、24 ビットで無圧縮の BMP ファイル（ビットマップファイル）
- JPEG ファイル（RGB）
- TIFF ファイル（無圧縮 RGB、パレット、グレイスケール、２値）
- レイアウトソフトファイル（LBO、LAY）
- レタッチソフトファイル（PCF）
- デジカムからの取り込みファイル（DVF）

のみ使用可能で、それ以外のフォーマットは登録できません。

レイアウトソフトの座標系

レイアウトソフトの編集領域やフォントサイズなどは 16bit までに制限されます。このため、ある一定サイズ以上の編集領域を指定したり、あまりに大きすぎるフォントサイズを指定した場合は正しく動作しない可能性があります。

ユーザーサポートについて

ソフトウェア「DV スタジオ 2（品番：DV スタジオ 2/Windows）」のユーザーサポートにつきましては、株式会社ピクセラに業務委託しております。お問い合わせは、下記の「株式会社ピクセラ　ユーザサポート部」へお願いいたします。

ユーザー登録カード

はがきに必要事項をご記入いただき、できるだけ早くご返送ください。

- 登録いただきましたお客様に各種のサービスを提供させていただきます。
- ユーザーサポートにつきましては、登録ユーザー様に限らせていただきます。

ユーザーサポート

お問い合わせの際には、下記の用紙をコピーして、各項目をご記入のうえ、あらかじめファクスで送っていただきますよう、お願いします。

お問い合わせ用紙　　FAX　0722－24－7177

お名前	:
電話番号	:
ファクス番号	:
製品名	: DV スタジオ 2/Windows
シリアル番号	
コンピュータ	: 機種　　名称
RAM 容量	:　　MB
ハードディスク	: 空き容量　　MB ／総容量　　MB
使用デバイスドライバなど	:
問題点の具体的な状況	

*** シリアル番号は、登録はがきに記載されています。**

ご質問の内容によっては回答までにお時間を頂戴する場合がございます。
あらかじめご了承ください。
なお、弊社ではご使用のコンピュータについての基本的な操作方法、アプリケーションの仕様やその動作に関する事項などについては、一切お答えできません。

株式会社　ピクセラ　ユーザサポート部
〒590-0985　大阪府堺市戎島町４－45－１　ポルタス・センタービル
Phone.　0722－24－7311　Fax.　0722－24－7177
受け付け時間は平日 10:00 ～ 13:00、14:00 ～ 17:00 で土曜日、日曜日、祝祭日を除きます。